



ぴーちく ぱーちく



〒569-0082

大阪府高槻市明野町 10-15 ぷりんせす明野 1F

TEL : 072-672-1294

Mail : wffcj830@yahoo.co.jp

第49号

2015.5.25 発行

編集・発行 NPO法人自立支援センターたかつき

おおさかし しょうがいしゃれんらくかいあびーるしゅうかい さんか 大阪市をなくすな！ 障害者連絡会アピール集会に参加



5月17日に大阪市を解体して特別区になることの是非を問う住民投票が、大阪市の有権者を対象に

行われます。大阪市の有権者が解体されれば、今の大阪市の5つの特別区に分割され、大規模開発やカジノ誘致のために府に財源と権限が吸い

上げられ、長年をかけて勝ち取ってきた今の福祉サービスの水準が維持できなくなる、または切り捨てられる恐れがあります。

そんな大阪都構想は、'ノー'だという集会が8日に大阪市役所前で行われ、参加してきました。この日は天気も良く、暑いぐらいの気候でしたが、多くの仲間が集まり、主催者の発表によると参加者は500人を超えていたそうです。

集会では、街頭でピラを配る人たちと集会に参加する人とは分かれ、各障害者団体からのアピールや、大阪市解体の中止を求める共同アピールが採択されました。

今回の住民投票は大阪市民が対象です…

が、もし大阪都構想が実現されれば、もしかしたら、高槻市の福祉行政などにも影響が出て、私たちの暮らしも脅かされるやもしれません。だから、他人事と思わず、これからも大阪都構想の動きに注目していきたいです。(この記事は住民投票前に書かれたものです。)(ひろき)



5月8日、大阪都構想(大阪市廃止分割構想)

の反対集会に行ってきました。先述のように、大阪市が廃止されれば、今まで利用できた多くの

サービスが利用できなくなるかもしれません。また、この大阪都構想には不透明な点も多いため、障がい者団体にかぎらず、維新以外の会派からはこそって、反対の意見が出ていました。結果としてこの都構想案は僅差で否決されました。しかし、否決されたら、それで終わりではありません。

大阪にはまだまだたくさんの課題が残されています。その中で、私たちが暮らしやすい大阪を作っていくために、これからも議論を重ねていかなければならないでしょう。(ゆう)



シリーズ わたし じりつせいかつ 私の自立生活

きたがわひろこ お た
～北河弘子さんの生い立ち～

わたし ねんかしたむらいすりは う わたし せんてんせいこつけいせいふぜんしやう ほね ひんぱん お やす
私は1938年樫田村出灰で生まれました。私は先天性骨形成不全症で骨が頻繁に折れ易く、1歳半くらいの頃から全身に骨折が続いています。

こども な ごえ き ひろこ とうじ ばす かめおか
子供の泣き声が聞こえたら弘子じゃないかと心配したそうです。当時はバスもなく亀岡まで5時間余り徒歩で私を負んぶして骨接ぎまで行っていました。(現在の接骨院です。)父は、わたし せいご げつ とし へいたい い わたし にん ちち す きおく のこ はは
私が生後10か月の時に兵隊に行き、私たち3人は父と過ごした記憶は残っていません。母が27歳の時に父が出征して行って帰らぬまま、昭和19年に戦死し、母は一人で百姓をしながら、3人の兄妹を育ててくれました。姑が厳しく、「こんなかたわの子を産んで」と言われ続けてきました。(今では障がい児と言われていますが、当時は平気で言われていました。現在では差別用語ですね。)

まさかこの写真が、最後の別れになるとは思わなかった。とは母が話していた。父の顔も知らないまま、育ちました。母の苦勞は計り知れなかったと思います。

ちち しゅつせい とし にん こども いっしょ つ
父が出征する時、3人の子供を一緒に連れていきたいと父は一言残して、家を後にしたと母が言っていました。



ちち さいご わかれ しゃしん みぎはし きたがわ
父との最後の別れの写真(右端が北河さん)

さかいたにし 境谷氏の 昔こんなことがあったんじゃ～！ユニナニ その3



せいど いちにち まき 「制度は一日にしてならず」の巻

いま はなし
今(この話をしてくれた2007年当時のこと)38か39の甥が、西武ができた時、連れて行ってくれた。車いすができてきた38くらいの時で、体にあえへんかった。でんどう の
電動に乗ったのは40くらいや。

あ ち れんしゅう
空き地で練習して、やっと芥川小学校の方へ行った。甥っ子が「おっちゃん、危ないから」言うてついてきた。学校まわって運動場で練習した。芥川商店街まわってきた。それで一人で大阪へも行けるようになった。

その時、M課長は市長の秘書しとった。カバン持ち。そやから、僕も市長に会いに行ったりしとった。

その時、ガイドのチケットが16時間しかなかった。16時間で足らんし、もっと増やしてくれて言いに行とった。ほんならMさんが、

ひしょかちやう とし
秘書課長やった時で、「そら福祉課やで」言うから「ほな福祉課へ言うといてくれ」て言うた。「言うとかわ」て言った。それから20時間になったんや。

じりつしえんぽう まえ
自立支援法になる前にそんなことがあったんや。16時間しかない、どこも行かれへん言っ、言いにいったんや。それから20時間になって、その次25時間になった。市会議員に、「これではどこも行かれへん。せめて25時間にしてくれ」て言うたら「がんばります」言うたから応援したんや。Fさんはあかん。あの人

は聞くだけ聞いて、知らん顔した。Kさんていう病院の先生は、頑張ってくれた。(ひとまず 完)



わかやまでんどうくるま さいばんはんけつくだ 和歌山電動車いす裁判判決下る!



いぜんつうしん つた わかやまけんはしもとし
以前通信でお伝えした、和歌山県橋本市で
でんどうくるま しきゅう さいばん はんけつこうはん
電動車いすの支給をめぐる裁判の判決公判が5
がつ にちおおさかこうさい おこな ほうちよう い
月8日大阪高裁で行われ、傍聴に行ってきました
た。

こうはんじたい さいばんちよう こうそ ききやく
公判自体は、裁判長が「控訴を棄却します。」
というだけで、あっけなくおわり、「勝ったの？」

ま 負けたの?という感じでした。結果的には敗訴でした。

さいばんご ほうこくしゅうかい とど はんけつりゆう か しょめん べんごだん
裁判後の報告集会では、届いたばかりの判決理由が書かれた書面を弁護団がそれぞれその場
でめとお かいせつ せつ だんどうくるま ほんにん ひつよう
目を通し、解説してくれました。それによると、電動車いすが本人にとって必要であること
は認めが、日常生活用具(今回の場合、電動車いす)とは、やりたいことを可能にするための
もの からだ つか きのお おぎな もの しりき でき
物でなく、体の使えない機能を補うための物であり、自力で出来なければならないということ
などがかかっていたようです。

しょう しょう どうじしゃ じりつ なに
これは、「障がい」を医学モデルでとらえ、障がい当事者にとって自立とは何かというこ
との訴えが反映されていない判決だと思いました。この裁判の傍聴に何度か行き、良い判決
が出されることを期待していた分、ショックでした。同時に、不条理なことには声を上げる
という大切さも感じました。(ひろき)



こうれい じゃすすとりと ことし 恒例! ジャズストリート、今年も!



ねん がつ にち じち
2015年5月3日(日)
じゃすすとりと しゅってん
ジャズストリートに出店しました。
このジャズストリートに出店をさせて
もらって何年も経ちました。今年も城跡
公園の「アートの森」という手作り商品
を出しているところに出店をさせても
らいました。

ごぜん 午後と当番を決めて呼びこみを
したり、他の店を見学に行ったりと楽し

いひとときでした。天候は肌寒かったのですがお客さんの行き来は多かったです。店に足を
とめて観てくれたりする人も多くいました。肉球キーホルダー、ストラップ、お菓子の袋、
バック等を並べていました。売り上げも、予想より多く嬉しかった
です。

とうじつ ひと さい
当日、いろんな人たちからの差し入れがありました。ありがとう
ございました。そして、店に出向いて品物を買ってくださった方々、
ほんとう
本当にありがとうございました。

す た っ ぷ かたがた とうばん ひと ほんとう つか さま まー
スタッフの方々、当番した人たち本当にお疲れ様でした。(マー)



JAZZ

介護福祉士国家試験受験を考えている人へ！

介護福祉士の試験の受験資格が変わります。来年度から介護福祉士になるためには、実務経験3年に加え、介護職員実務者研修(以下実務者研修)を修了する必要があります。この実務者研修は、20万円近くの費用がかかります。よって、費用を低く抑えて、介護福祉士に合格するためには何としても今年度中に試験に合格しなければなりません。



通常、介護福祉士の試験には筆記試験と実技試験がありますが、介護技術講習会というものを受講すると実技試験は免除されます。この講習の受講料は4~6万円ほどですが、実務者研修を受講することを考えれば、大分費用を安く抑えることができます。講習自体は合計4回出席し、最終日に実施される実技試験に合格できれば、修了書を発行してもらえます。

今年、介護福祉士の試験を受験しようと考えている人は、是非介護技術講習の受講を検討してみてください。

事務所にある本・購入した本の紹介 ~誰でも借れます~

- 「否定されるいのちからの問い~脳性マヒ者として生きて~」横田弘 対談集、現代書館
(古くて新しい本。今の世の中の動きを横田さんが見たらどう言うのでしょうか・・・)
- 「ユマニチュード入門」イヴ・ジネスト、ロゼット・マレスコッティ他、医学書院(人は、他者から人として遇されなければ「人たる特性」を持つことができない。抑制のいらぬ認知症ケア。)
- 「自閉症・発達障害の人と伝えあおう、わかりあおう~コミュニケーションメモ帳の使い方ガイド~」奥平綾子、エスコアール(視覚支援で「わかる」「伝えられる」が自立の足場ですね。)
- 「日本国憲法」小学館アーカイブス(1946年、いわゆる人権運動、当事者運動で求められてきた法の下での平等や基本的人権、女性の参政権が今の憲法で認められたのですね。読みやすい本です。)

6月の自立フォーラムの予定

☆毎週木曜日はクラフトの日!

カワイイ手作り品作り、お気軽に体験しに来て下さい♪

☆セラピードッグも来ています! 13時半~無料です!!

訓練を受けた犬達とゲームをしたり、散歩したり、自然と心と体のリハビリに。

6月5日、19日金曜日開催予定!!ウチちゃんも待ってます。きてネ!

☆「ミカ@マーケット」は6月2日(火)です(フリーマーケットやります☆)

コーヒー1杯、100円で~す!

6月16日火曜日は映画鑑賞の日(14時~「円卓っこ、ひと夏のイマジン」)

お待ちしてま~す♪♪

お問い合わせは自立フォーラムまで 072-672-8532